

フォトニュース

PHOTO NEWS

このコーナーでは、市内各地で行われるイベントや皆さんの活動を紹介します。身近で行われる楽しい催しなどがありましたら、市役所総務課広報広聴係（☎49-3111内線258）までお知らせください。



日ごろの訓練の
成果を競う
(6月17日)

比内グラウンドを会場に、六つの分団から210人が出場し、大館市比内消防団の消防訓練大会が行われました。

規律訓練では、1小隊25人が列を作り、指揮者の号令で複雑な動作の伴う行進を機敏にこなしていました。小型ポンプ操法や第1分団による自動車ポンプ操法も行われ、隊員がホースをつないだり放水をしたりと、素早い連携プレーに日ごろの訓練が発揮されていました。

十瀬野公園墓地(花岡)の慰霊碑前で、市主催の中国人殉難者慰霊式が行われました。これは、終戦直前の昭和20年6月、花岡鉱山に強制連行された中国人が一同に蜂起した「花岡事件」の犠牲者を慰霊するため、毎年行っているものです。

この日は、事件の生存者や遺族、台湾の音楽グループ、市民の皆さんなど約250人が参列し、鎮魂歌が響く中、犠牲者に花を手向け、平和への誓いを新たにしました。

平和を祈り、願う
(6月30日)



今年のバラ祭りは、開会日前後に気温が高い日が続いたため、一斉にバラが開花。例年になく、バラが咲き誇りました。

会場の石田ローズガーデンには、市内はもちろんのこと、県内外から多数のかたが訪れ、美しいバラに目を奪われていました。



見事にバラが
咲き誇りました
(6月15日)

「鳳鳴祭」で仮装行列 (6月30日)

大館鳳鳴高校の学校祭「鳳鳴祭」が6月30日と7月1日の両日行われ、初日は、恒例の仮装行列が市内を練り歩きました。

一行は、校旗を先頭に学校を出発し、長倉、大町、赤館を行進。凝った衣装や化粧でひととき目を引いた「セーラームーン」や、古代の衣服を着た「古事記」をテーマにしたクラスなどで、鳳鳴祭の始まりをPRしました。沿道には多くの市民や家族連れが見物に詰め掛け、生徒たちへ盛んに拍手を送っていました。

